

令和7年度第2回町民討議会
結果報告書

令和8年2月18日

阿見町町民討議会実行委員会

令和7年度第2回町民討議会の結果概要について（報告）

日時・場所

令和8年1月31日（土）午後1時30分～午後4時30分
阿見町役場3階 301会議室

出席者

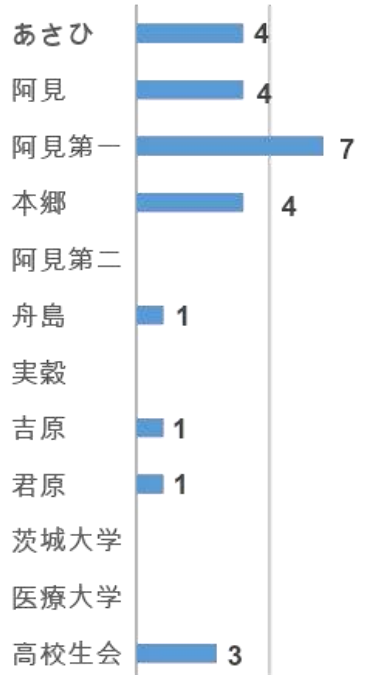
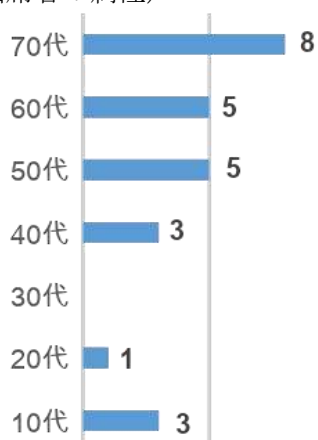
1 無作為抽出 2,000人（オンラインのみで申込受付）

2 申込者 32人

③当日の出席 25人（男性14人、女性11人。うち高校生会3人）

※無作為抽出の参加率 $25 \div 2,000 = 1.3\%$ （前回1.4%）

（出席者の属性）



※そのほか、実行委員10人

（いずれも過去の参加者または実行委員）

STEP①【町の公園を利用して感じる良い点、利用しにくい理由・課題】で挙げられた主な意見

（概ね共通した意見）

良い点

- ・人と人の交流の場になるから（1班、3班、4班、5班）
- ・子どもが遊べる場所として使われているため（全班）
- ・散歩や軽い運動ができるから（1班、3班、4班）
- ・自然があり、屋外で気分転換ができるため（1班、2班、4班、5班）
- ・災害時の避難場所・防災拠点として使えるから（全班）

利用しにくい理由・課題

- ・ゴミのポイ捨てや犬のフンなど、利用者マナーが悪いから（2班、3班、4班、5班）
- ・草木や雑草の手入れが行き届いていないため（1班、3班、4班、5班）
- ・ベンチやトイレなど、休憩・滞在設備が不足しているから（全班）
- ・虫・鳥のフン・ぬかるみ等で衛生面や安全面に不安があるため（1班、4班、5班）
- ・公園が狭い／駐車場が少ないなど、使い勝手が悪いから（2班、3班、4班）

(項目毎の特徴的な意見)

良い点

- 人の交流・居場所としての価値
 - ・ 色々な人と交流することができる
 - ・ 子どもから大人まで集まれる
- 子どもの遊び場・子育て環境
 - ・ 子どもを安心して遊ばせられる
 - ・ 遊具があって子ども、親子で遊べる
- 健康・運動・リフレッシュ
 - ・ 散歩やウォーキング、軽い運動ができる
 - ・ 気分転換になる
- 自然・屋外空間の良さ
 - ・ 自然が多く季節を感じられる
 - ・ 木陰があって涼しい
 - ・ ピクニックできる
- 防災・公共的な役割
 - ・ 災害時に避難でき、地域の防災拠点になる
 - ・ 広い場所があるので安心

利用しにくい理由・課題

- マナー・利用者のモラル
 - ・ 犬のフンを持ち帰らない、ゴミのポイ捨ての常習化
 - ・ ルールが守られていない
- 管理・手入れ不足
 - ・ 木、草、雑草の手入れの時期が遅い
 - ・ 清掃、管理がされてない（雑草が多い）
- 設備不足（ベンチ・トイレ等）
 - ・ 水飲み場や、休憩できるベンチが少ない
 - ・ トイレがない、あっても和式で使いづらい
- 衛生・安全面の不安
 - ・ 地面に土砂があると子どもが口に入れる、雨でぬかるみ足場が悪くなる
 - ・ 水場に水鳥が来てフンを大量にする、虫が多く、木に毛虫が多い
- 規模・利便性・立地条件
 - ・ せまい、小さい、行きにくい
 - ・ 駐車場が少ない公園がある

STEP②【公園を活用したくなるためのアイデア】で挙げられた主な意見と STEP③【班のまとめ】

補足

- ・「●」は投票シールを示し、その数は各アイデアの投票数を表しています
- ・参加者の意図がわかりやすくなるように付箋の文章を補足しております

1班 班名：ファーマーズワン（高校生、40代、60~70代の班）

① 生活利便・基礎インフラ

- ・トイレや水道を新設・増設する ●●●●●●
- ・ゴミ箱を設置し、分別できるようにする

② 福祉・子育て・多世代拠点

- ・福祉施設や児童施設を併設する ●●●●●
(子どもの遊び場、バスケットコート、卓球台の部屋、カフェ、トイレ、休憩場所など)

③ アクセス・受け入れ力

- ・可能な限り駐車場を充実させる ●●●●
- ・イベント開催が可能な広さを確保し、清潔感のある公園を整備する

④ 防災・非常時対応

- ・防災機能として手動ポンプ式井戸を設置する ●●
- ・避難所機能として井戸水を活用できる設備や、かまどとして使えるベンチを整備し、定期的に使い方を共有する

⑤ 安全・安心・管理

- ・防犯カメラを増設し安心感を高める（電源はソーラー式、リース方式でコスト軽減） ●●
- ・スズメバチなどが巣を作らないための対策を実施する

⑥ 遊び・運動・アクティビティ

- ・スケートボード用レーンを整備する（総合運動公園のみ） ●●
- ・ボールを使って遊べる場所を確保する ●
- ・広くて運動が可能な公園にする ●
- ・体を鍛えられる運動設備や自然を活用したアスレチック、遊具のバリエーションを増やす
- ・ドッグランや夏場にミストを放出する設備を設置する

⑦ 自然・景観・季節性

- ・桜の木や四季折々の花（バラ、ネモフィラ、コキアなど）を植えて、お花見ができるようにする ●●
- ・夏にカブトムシが取れたり、メダカが生息するビオトープなど、自然環境を整える

⑧ 食・滞在・非日常体験

- ・公園内で食事を楽しめる有料のバーベキュー施設や、温浴施設、宿泊施設を併設する

⑨ 維持管理・参加型運営

- ・霞ヶ浦クリーン作戦のように、年1~2回の大規模清掃活動を実施する
- ・町議会議員も参加する清掃活動とする

→班のまとめ

- 阿見の特徴をいかした基準作成
- 防災機能の拠点として手動ポンプ式井戸を設置する
- スケートボードのレーンを作る(総合運動公園)
- 福祉施設児童施設の併設やトイレ、水道の増設など施設の充実化を図る
- ボールを使った運動や遊びができるようにする

- 防犯カメラを増設して安心感を与える
- コストを抑えるためソーラー式やリースを活用する
- 桜の木や花を植えて四季折々の花が見られるようにする

2班 班名：あみみらい（高校生、40~70代の班）

- ① 情報提供・見える化・PR
 - ・写真などを入れた分かりやすい公園マップを作成する ●●●●●
 - ・公園の利用価値を「見える化」し、PRを強化する
- ② 健康・運動・遊び
 - ・ストレッチ器具を設置する ●●●●
 - ・子どもが自転車に乗れるコースを整備し、交通ルールを学べる交通公園として活用する
- ③ 子育て・多世代対応
 - ・トイレやおむつ替え台を整備し、小さな子ども連れでも利用しやすくする ●●●●
 - ・授乳室や多目的トイレの設置を増やす ●●
- ④ イベント・交流・にぎわい創出
 - ・イベントやキッチンカー、コーヒー販売などを実施する ●●●
 - ・区の各会（子ども会・むつみ会・寿会など）の行事に活用できるようにする
- ⑤ 空間活用・運営調整
 - ・土日を中心に学校施設を公園的に活用する ●●
 - ・運動行事などの利用時における競合を調整し、公園の立地と周囲の世代構成を考慮した整備を行う
- ⑥ 安全・安心・管理体制
 - ・街灯設置や伐採事業など、年代問わず安心・安全に利用できる環境づくりを行う
- ⑦ 利便性・滞在性向上
 - ・駐車場の整備・確保や、自動販売機などの設置により、長時間利用できる快適な環境を整える
- ⑧ 参加型運営・地域連携
 - ・里親制度を周知し、管理や草刈りなどの活動を増やす
 - ・町公園クリーン作戦や各区行事に組み込んでもらう

→班のまとめ

- 公園の見える化（公園と利用者情報の一致）
- 安心安全で利用できる公園
- 学校グラウンドの利用

3班 班名：チームふれあい（50~70代の班）

以下、分類別

- ① 自然・環境・親水空間の活用
 - ・親水公園やビオトープをつくる ●●●●
 - ・高齢者や退職者向けの健康維持のための施設とする（農業公園など） ●●
 - ・みんなで野菜を育て、収穫祭を行う
- ② 安全・安心・管理の高度化
 - ・安全・安心のため、各公園の施設の耐用年数をデータベース化し、効率的にメンテナンスを行

うことで安全性を高める ●●●●

- ・監視カメラやアラームシステムを導入し、AI を活用した異常を検知・伝達する仕組みづくり ●●

③ 遊び・運動・健康づくり

- ・子ども・子育て世代向けに魅力的な遊具を導入する ●
(成功事例：例：ポーネランド社「キドキド」、燕市「うさぎもちハレラテつばめ」など)
- ・ドッグランを設置する ●
- ・時間を決めて体操の音楽を流したり、ボール遊びができるようにする

④ イベント・交流・にぎわい創出

- ・交流の場としてフリーマーケットを開催する ●●
- ・地元のスポーツ選手に協力してもらい、教室やイベントを実施する

⑤ 持続的運営に向けた運営・インセンティブ

- ・設置費用やメンテナンス費用の補填としてクラウドファンディングを活用する ●
- ・ふるさと納税やクラウドファンディングを活用して公園のメンテナンスを改善する
- ・公園の清掃や草刈り等に参加したら、町内で買い物等ができるポイントを取得できるシステムを作り、公園の美化に繋げる

⑥ 情報発信・学び・地域理解

- ・SNS で阿見町の歴史を紹介する (例：小池城址公園、阿彌神社など)
- ・町民の活動の場として公園を提供していることを周知する

⑦ 活性化・改善の進め方

- ・阿見町独自の公園設置基準の作成 (阿見の特徴をいかす) ●●●●
- ・使われていない公園を活性化する
- ・成功している公園の事例を集めて参考にする

→班のまとめ

- 阿見の特徴をいかした基準作成
- 安全・安心耐用年数データベース
- 監視カメラ、アラーム、AI
- クラウドファンディング活用
- SNS 活用
- イベントの実施 (B 級グルメ、ドッグラン)
- 親水公園 (ビオトープ)
- 高齢者・定年退職者向け (健康、農業公園)
- 子ども・子育て世代向け (魅力的な遊具)

4 班 班名：アミラ (20 代、40～70 代の班)

① エネルギー・環境配慮・持続可能性

- ・太陽光を活用したエネルギー循環の仕組みを導入する (屋根、雨風対策、日差し対策など) ●●●●
- ・風車を活用する

② ブランド・共通施策・全体展開

- ・「アミラ」をすべての公園に広げる ●●●●
- ・アミラスタンプラリーを実施する ●
- ・公園独自のキャラクターを作る

③ コンセプト設計・公園体系の整理

- ・「楽」「動」「話」「鑑」などのコンセプトをつくる ●●●●
- ・中央の総合公園と、特色あるコンセプトを持つサテライト公園を整備する ●●

④ 交流・にぎわい・飲食

- ・カフェやイベントを導入し、飲食とコミュニケーションの場をつくる ●●
- ・人が集まる仕組みやきっかけをつくる（お祭り、イベント、健康教室など） ●

⑤ 防災・安心・公共利用

- ・町の防災訓練を公園で実施する ●
- ・公園パトロールを強化する

⑥ 遊び・快適性・ユニバーサルデザイン

- ・大人も子どもも楽しめる遊具を設置する ●
- ・安全性・快適性を向上させる（ベンチ、日陰、照明、見通し改善、バリアフリー化など） ●

⑦ 管理・運営・地域参加

- ・地域で小公園を守る仕組みをつくる ●●
- ・運営費対策としてボランティアを活用する（ゴミ拾い、子育て支援、教育活動など）
- ・里親制度を拡充する（環境整備+パトロールなど、地域による公園管理への参画意識を高める）

⑧ 情報・ルール・日常管理

- ・ゴミ箱を設置する
- ・管理看板を見直し、すべての公園に設置する ●

→班のまとめ

○人と自然の循環型公園を作る

○「アミラ」で愛着のある公園を創る（公園のネットワーク）

○「楽」「話」「食」「鑑」をコンセプトに中央公園とサテライト公園を創る

5班 班名：おかずとみそ汁（高校生、50～70代の班）

平等性・バリアフリー ●●●●●●●●

- ・子どもだけの遊び場だけでなく、誰もが平等に過ごせる場所にする
- ・バリアフリーにする

場所の工夫 ●●●●

- ・ドッグランを設置する
- ・公園内でエリア分けを行う（散歩、スケートボード、遊具、ボール遊びなど）
- ・多世代ファミリーが利用できるように年代別にエリア分けを行う（ボール遊び、くつろぎ、歩道など）

自主的管理 ●●●●

- ・食べられる樹木や草花を取り入れる
- ・みどりのカーテン（ゴーヤなど）を育てる
- ・掃除をレクリエーションとして捉え、ボランティア活動を行う

植物に触れる、季節ごと ●●●●

- ・利用目的別に公園を整備する
- ・藤の花など、花や木を楽しめる公園にする

SDGs ●●●●●●

- ・SDGsを意識した公園づくりを行う

目的化しない ●●●●

- ・あえて完成させすぎず、自由に過ごせる余白を残す
- ・利用者層や遊び方を過度に限定しない

□イベント ●

- ・何らかのイベントを実施し、参加のきっかけをつくる
- ・マルシェや朝市を定期的を開催する

□交通手段 ●●

- ・公園を巡回するバス路線の導入や、十分な駐車場整備を行う
- ・屋外と屋内の両方の空間を整備する（屋内は屋根のみでも可）

□その他

① 防災・健康・ウェルビーイング拠点

- ・防災・教育・医療・福祉を含めた「人生100年時代」のトータルケア拠点とする
- ・ベンチをかまどとして活用できる設備や井戸を設置する

② 地域共創・居場所づくり

- ・個人やグループが活用できるモデルを作り、公的な場として開く
- ・学生やシルバー世代など、地域のみんなで作る公園にする
- ・駄菓子屋など、子どもが立ち寄れる施設と連携する

③ 教育・文化・次世代継承

- ・公民館や学校と連動し、フリースクールなどにも活用する
- ・地域の文化や特色を生かし、伝統が伝わる公園にする

④ 環境・生態系・土地固有性

- ・生物多様性に配慮し、各公園の地形や植生（土壌構造）を生かした公園づくりを行う

→班のまとめ

○公園：公衆の憩い、様々な人が様々な目的で訪れる場所

- ・目的化しすぎない、インクルーシブ的な観点から公園づくり
- ・+α 魅力的に自主的管理、イベント、植物など特徴づけるもの(記号化)

→使いやすく魅力的になる！！

STEP

①

現状を共有しよう
町の公園を利用して感じる良い点、
利用しにくい理由・課題

良い点

- ① 色んな人と交流することができる
- ② 子ども達の遊び場になっている
- ③ 軽い運動ができる
- ④ 緑や水の音を感じる
- ⑤ 静かにすごせる
- ⑥ 災害時に避難できる
- ⑦ 避難所に指定できる
- ⑧ イルミネーションがある
- ⑨ ピクニックできる
- ⑩ 気軽に体を動かすことができる

高速のICが近い	プールがある	イルミネーションがある
P(駐車場)が大きい	広い・運動可能	無料
食事ができる(レストラン)	親子で遊べる(遊具)、アスレチック、水場	避難所に指定できる
宿泊可能	花が多い	池がある
体育館がある	夏、かぶと虫が取れる	

悪い点

水栓の蛇口が回している間しか出ない	木に付いた毛虫がすごい多い	トイレがない	犬のフン持ち帰られていない
木、草、雑草の手入れの時期が遅い	ゴミのポイ捨ての常習化	駐車場が少ない公園がある	水場がある所に水鳥が来て芝にフンを大量にする
遊具のバリエーションがたっさんあるといい	休憩できるベンチの数が少ない	地面が土・砂だと子どもが口に入れる。雨でクチャクチャ	
せまい、小さい	休憩ベンチがない	トイレ、水道がない	
管理がされてない(雑草が多い)	突然の雨に対応不可	P(駐車場)がせまい	

こうすれば公園が使いやすく・魅力的になるかも？！

公園を活用したくなるためのアイデア

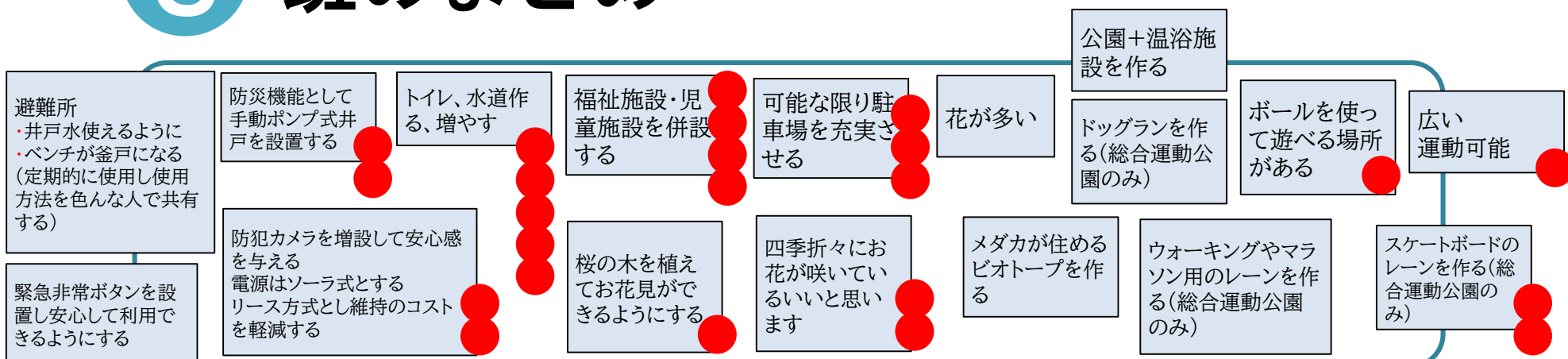
自然(樹木、池)を利用したイルミネーションの導入	イベント開催できる広さの確保と清潔感のある公園作成(整備)	高齢者施設、子ども施設の併設(子どもの遊び場の併設、バスケット、卓球台の部屋、カフェ、トイレ、休憩場) これらを取り入れた公園の整備	食事ができる	バーベキュー施設を充実させる(有料化)	樹高が10mを超過する木は伐採する	
自然(樹木、池)を利用したアスレチックの導入	一年中来たくなる花等の栽培(バラ、ネモフィラ、コキア等)	霞ヶ浦クリーン作戦同様に、年1~2回大規模清掃活動の実施(町議会議員も参加してもらう)	夏カブト虫が取れる	スズメバチ等が巣を作らない方策があれば実施する	夏場にミストを放出する設備を作る	
高速のICが近い	プールがある	体を鍛えることができる	無料	ゴミ箱の設置分別できる	宿泊可能	公園内に暗いゾーンを作らないよう夜間照明を増設する
P(駐車場)が大きい						

STEP

③

公園をもっと使いやすく・魅力的にするには？

班のまとめ



STEP

①

現状を共有しよう
町の公園を利用して感じる良い点、
利用しにくい理由・課題

良い点

- 一人でいつでも自由に利用できる
- 防災訓練に活用できる
- 自然は良い
- 良い待ち合わせ場所になる
- 道案内やマップなどの目印になる
- 近くに公園があると、身体を動かそうという気持ちになる
- 景観が良く、緑があることで豊かな気持ちになる
- ウォーキングコース

利用しにくい点・理由・課題

環境	制限	周知されていない
日陰がない	公園の維持管理が不十分(トイレ清掃、除草、遊具等)	住民構成の変化に十分に対応できていない(子ども中心 or シニア中心)
屋根のある休憩所	清潔感	利用できる公園がどこにあるかわからない
駐車場、駐輪場が設置、管理されている	手洗い場設備	公園がある場所が知られていないことが多い
古くからある公園、小さな公園の管理(木の伐株や雑草刈り)をもう少し早め	安心・安全で利用できるための制約(樹木が鬱蒼としている)	「遊ぶ場所」として捉えられている
		公園の大きさによって用途が違う
		ボールあそびNG
		遊ぶものがない
		少し危険な遊具もあってもいいのでは? 遊具増
		夕方暗くて、歩きにくい

STEP

②

こうすれば公園が使いやすく・魅力的になるかも?!
公園を活用したくなるためのアイデア

土、日の学校の活用	授乳室、多目的トイレの設置増	トイレ、おむつ替え台があると小さな子どもがいても利用しやすい	イベント、キッチンカー、コーヒー	子ども達が自転車乗れるコース	公園マップ	ストレッチ器具があるといい
内容を入れた(写真)所在マップ	屋根付きベンチの設置増	利用時の競合調整が不十分(運動行事等)	区の各会(子ども会・むつみ会・寿会等)の行事に活用できる	自転車利用、交通公園	公園のPR	公園の場所と周囲の世代をマッチさせる
	駐車場	自販機等を設置する	公園マップ作成と周知・徹底事業の推進(町公園クリーン作戦・各区行事一に組み込んでもらう)	様々な年代のニーズに合わせたイベントを開く	公園の長時間使用、過ごしやすさを上げる	里親制度を周知して管理や草刈り等を増やす
	安心・安全策の推進(街灯設置、伐採事業の推進)	日陰を作る		たまにイベントを行う	利用価値の見える化	
	年代関係なく利用できる安心安全な公園				それぞれの公園に、公園の使い方、利用例を記した看板などを置く	

STEP

③

公園をもっと使いやすく・魅力的にするには?

班のまとめ

- 1.公園の見える化 (公園と利用者情報の一致)
- 2.安心安全で使用できる公園
- 3.学校グラウンドの利用

STEP

現状を共有しよう

①

町の公園を利用して感じる良い点、
利用しにくい理由・課題

<良>

<悪>

広い空間である	立派な遊具がある公園がある→ふれあいの社公園(吉原)	歩いて行ける場所にある
周辺に花壇があり、安らぐ	歴史を感じる公園がある→霞ヶ浦平和記念公園	トイレがキレイ
全てがフラットでない空間	立派な施設がある公園がある→阿見町総合運動公園	散歩ができる(犬も🐕)
存在するだけで意義がある歳をとると身に沁みる		駐車場がある

和式トイレで使いにくい	課題:高齢者、定年退職者向けの魅力的な公園がない	使用頻度高い公園の更なる活性化:①総合運動公園②霞ヶ浦平和記念公園	8:00~、15:00~ 2度決まったコースをゴミを拾いながら散歩するのですが、とにかくゴミが多い 散歩かゴミ拾いか分らなくなるくらい
ボール遊びができない	課題:子ども・子育て世代向けの魅力的な公園が少ない	使われていない公園の活性化	
大きな声を出すとダメ 子どもは声を出す	課題:認知度・使用頻度が低い	公園のゴミをなくす!看板を立てる!	
		公園の植栽を改善するとゴミが減る!	

STEP

こうすれば公園が使いやすく・魅力的になるかも?!

②

公園を活用したくなるためのアイデア

阿見町独自の公園設置基準の作成(阿見の特徴をいかして)	成功している事例を集める	ふるさと納税、クラウドファンディングに尽きます	高齢者・定年退職者向け健康維持推進活動 →一般社団法人「公園からの健康づくりネット」 →農業公園	みんなで野菜をつくって収穫祭をする	時間を決めて体操する音楽を流す	時間を決めてボール遊びも
安全・安心への方策 施設の耐用年数のデータベース	SNSで阿見の歴史紹介	人が楽しめる年中行事	子ども、子育て世代→魅力的な遊具の導入 ・「キドキド」ポーネンド社 ・「うさぎもちハレラテつばめ」(燕市)	町民の活動の場として提供することをアナウンスする	地元のスポーツ選手を呼んで教えてもらう	ゴミ拾い、草刈りしたらポイントあつまる
監視カメラ&アラームシステム、AIの活用	認知度・使用頻度 →広報誌、YouTube積極的活用 ・緑地環境保全地域 ・小池城址公園 ・運動公園、平和記念公園	クラウドファンディングを活用し、公園のメンテナンスを改善	メンテナンスあるいは設置費用の補填として、クラウドファンディングを活用	人のあつまる仕組み、イベントをたてる	B級のグルメのイベントを定期的開催	親水公園 ビオトープ
監視カメラ→AI→伝達				交流という意味ではフリマに開放	ドッグラン	
					フリーマーケット開催	

STEP

公園をもっと使いやすく・魅力的にするには?

③

班のまとめ

- 阿見の特徴をいかした基準作成
- 安全・安心耐用年数データベース
- 監視カメラ、アラーム、AI
- クラウドファンディング活用
- SNS活用
- イベントの実施 (B級グルメ、ドッグラン)
- 親水公園 (ビオトープ)
- 高齢者・定年退職者向け (健康、農業公園)
- 子ども・子育て世代向け (魅力的な遊具)

STEP

現状を共有しよう

①

町の公園を利用して感じる良い点、
利用しにくい理由・課題

目的の自由度

芝生や花など キレイである	家の近くにあり、 気軽に立ち寄れる 散歩や軽運動が でき健康づくりに 役立つ	ランニング できる
定期的に草刈り してくれている		いつでも 利用可能

施設・設備

大人も使える 遊具がない	雨風、日差し よけが不備	防災用具、 看板がない	自動販売機 がない 熱中症対策
障がい者対応、 バリアフリー 不備など	花が少ないの で花の植物を 増やして欲し い	夜間人が少ない 時間帯の防犯→ ライトがない、巡 回パトロール	トイレが汚い破 損など

愛着意識

新しく引越して きても公園で 友達を作れる	吉原の里親制 度の看板が内 容も良くすてき!	吉原地区公園 アミラが素晴 らしい!
-----------------------------	------------------------------	--------------------------

維持・管理

ルールがわかり にくく、何をして 良いのか迷う	公園の周囲の道路 にごみをすてる車 があり、放置される	騒音トラブル	ゴミ捨て、犬 のフン、蜂
利用しにくい 夜少し暗い	ベンチが汚 れていて使 いにくい	雑草・倒木など の管理が行き 届かない	利用しにくい 公園のそばの家 に迷惑になりそう

安全・安心

ベンチ が多い	子どもが外で安全に遊べる場所 がある 高齢者の憩い・交流の場になって いる 緑があり季節を感じられる 災害時の避難場所となる	全体を見 渡せる(安 心)
------------	---	---------------------

人と人のつな がりがない	心の満足度 (消去法で選択)
-----------------	-------------------

STEP

こうすれば公園が使いやすく・魅力的になるかも?!

②

公園を活用したくなるためのアイデア

施設・設備

ゴミ箱設置	段差をなくす バリアフリー
中央の総合公園 と特色あるコン セプトのサテライト 公園	コンセプトを つくる 「楽」「動」 「話」「鑑」

私達意識

管理看板を見 直し、全ての公 園に設置	公園の応援団を作る (草刈り・ハチなど)
公園パト ロールを強化	公園独自にキャラ クターを作る
里親制度の拡充 →環境整備以外 にパトロールなど →地域の公園管 理への参画意識 の醸成	アミラを全ての公園 に広げる
地域で 小公園を 守る	アミラスタンプラ リー
	各公園に独自のアミ ラを作り(QRコード でスタンプラリー)全 制覇すると町から景 品をもらえる

自然循環と
防犯

エネルギー循環 大陽光(屋根、 雨風、日差し対 策)
大人も子どもも楽 しめる遊具を作る
風車を利用す る
安全・快適性向上→ ベンチ、日陰、照明、 見通し改善

人のつながり

人が集まる仕組 み・きっかけ作り →お祭り、イベン ト健康教室とか	草取り イベント開催
カフェ、イベント →飲食対策、コ ミュニケーショ ン	ボランティアの 活用 →ゴミ拾い、子 育て、教育(運 営費対策)
花を植えるイ ベント	町の防災 訓練

STEP

③

公園をもっと使いやすく・魅力的にするには?

班のまとめ

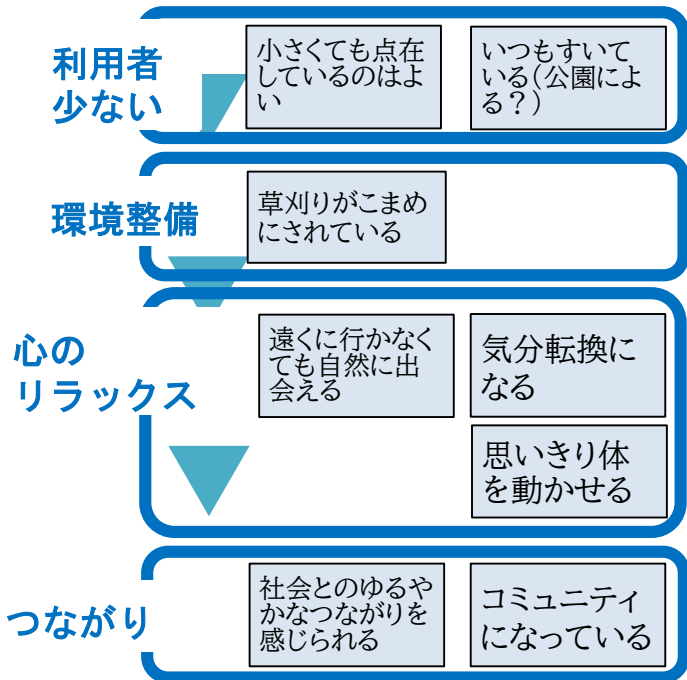
- 人と自然の循環型公園を創る
- 「アミラ」で愛着のある公園を創る(公園のネットワーク)
- 「楽」「話」「食」「鑑」をコンセプトに中央公園とサテライト公園を創る

STEP

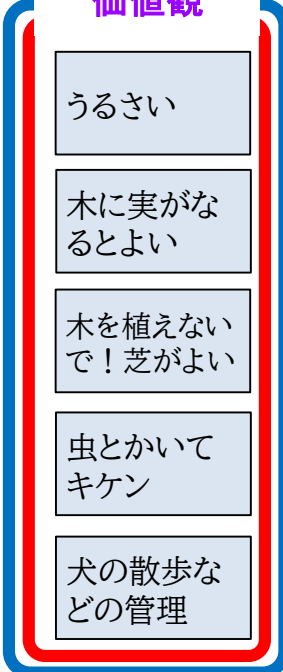
①

現状を共有しよう
町の公園を利用して感じる良い点、
利用しにくい理由・課題

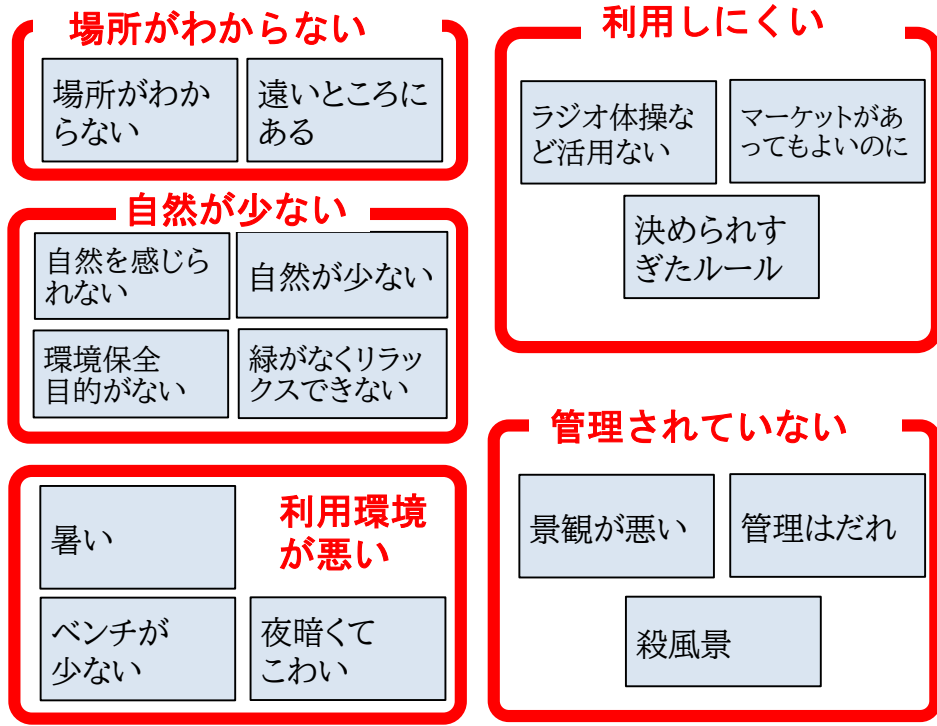
良い点



個人による
価値観



悪い点



STEP

②

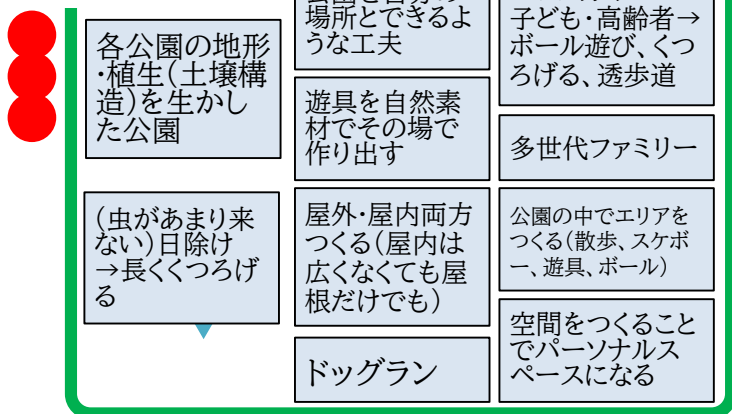
こうすれば公園が使いやすく・魅力的になるかも?!

公園を活用したくなるためのアイデア

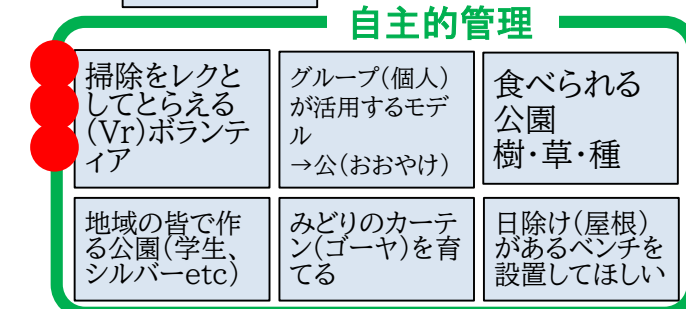
SDGs

SDGs公園

場所の工夫

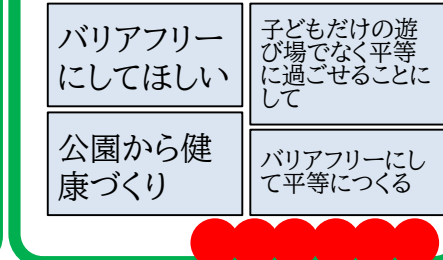


生物多様性

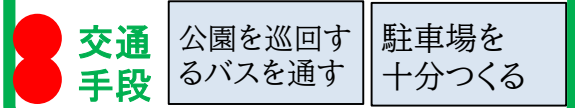


自主的管理

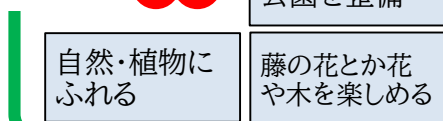
平等性・バリアフリー



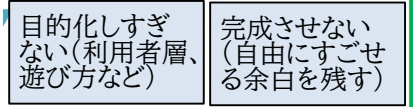
交通手段



植物にふれる
季節ごと

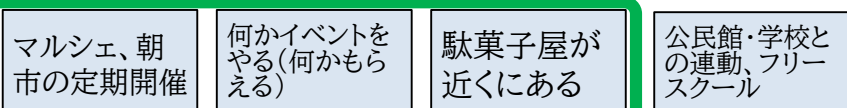


目的化しない

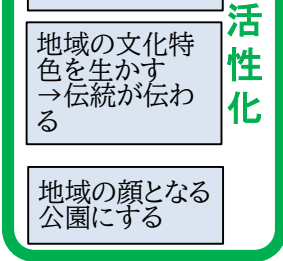


個人による
価値観の解決

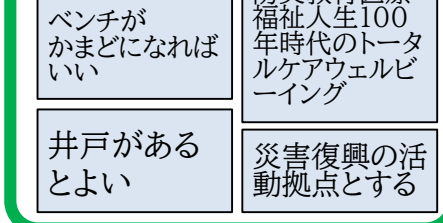
イベント



地域活性化
→経済価値



防災・教育



STEP

③

公園をもっと使いやすく・魅力的にするには?

班のまとめ

○公園：公衆の憩い、様々な人が様々な目的で訪れる場所
→目的化しすぎない、インクルーシブ的な観点から公園づくり
+α魅力的に... 自主的管理、イベント、植物など特徴づけるもの(記号化)
→使いやすく魅力的になる!!

令和7年度第2回町民討議会アンケート結果

回答数 **24**

※設問1は属性のため結果は省略

2. 参加しようと思った理由にレを付けてください。(複数回答可)

班	票数	率	(10~40代)	(50~70代)
まちづくりに参加したかったから	10	41.7%	10	0
今回の討議会のテーマに興味があったから	7	29.2%	7	0
良い経験や勉強になるから	11	45.8%	10	1
謝礼が出るから	1	4.2%	1	0
その他	1	4.2%	0	1

(その他のコメント)

・皆さんの考え方を学びたく、参加しました。

3. 今日の討議会で自分の意見を発言できましたか？(いずれか1つ)

班	票数	率	(10~40代)	(50~70代)
十分に発言できた	18	75.0%	16	2
十分に発言できなかった	1	4.2%	0	1
どちらでもない	4	16.7%	4	0

4. 今日の討議会を通して、まちづくりへの参加についてどう思いましたか？(複数回答)

班	票数	率	(10~40代)	(50~70代)
今まで以上にまちづくりに参加したいと思った	9	37.5%	8	1
またこのような討議会があれば参加したいと思った	14	58.3%	13	1
その他	1	4.2%	1	1

5. 本日の発表を聞いた中で、良かったと思う班を教えてください(3つまで)

班	票数	率	(10~40代)	(50~70代)
1班	5	20.8%	4	1
2班	6	25.0%	6	0
3班	9	37.5%	7	2
4班	3	12.5%	3	0
5班	7	29.2%	7	0

6. 今後、取り上げて欲しいテーマがあれば教えてください(複数回答可)

班	票数	率	(10~40代)	(50~70代)
防災、防犯	9	37.5%	7	2
健康づくり、医療・介護	8	33.3%	8	0
公共交通	4	16.7%	4	0
町のPR、定住促進	5	20.8%	5	0
小中学校の教育	5	20.8%	4	1
子育て支援、保育	6	25.0%	6	0
高齢者、障害者の福祉	3	12.5%	2	1
都市計画、道路・公園	8	33.3%	7	1
町民参画、コミュニティ	7	29.2%	7	0
環境、ごみ問題	11	45.8%	9	2
生涯学習、スポーツ	5	20.8%	5	0
農業、商工業、観光	8	33.3%	8	0
その他	0	0.0%	0	1

令和7年度第2回町民討議会(令和8年1月31日)

